

オンラインおもちゃゼミナール

高齢者の楽しいアクティビティ・ケア入門

6/17
(金)
19:00~20:30

手の活動を促す！手工芸アイデア発想法
～利用者さんの「できる」に注目！男性も思わず夢中になるアート実践～



講師
山口裕美子先生
障害者支援施設 東京都八王子福祉園 非常勤講師
アクティビティ ディレクター講師

東京おもちゃ美術館 × 芸術と遊び創造協会 高齢者アクティビティ開発センター

2022年度 第2回「高齢者の楽しいアクティビティ・ケア入門」

手の活動を促す！手工芸アイデア発想法 ～利用者さんの「できる」に注目！思わず男性も夢中になるアート実践～

※日本作業療法士協会 生涯教育制度 基礎ポイント 1ポイント付与対象講座

認知症予防専門士 更新単位 2単位(年間4単位まで) 付与対象講座

【日時】2022年6月17日(金) 19:00~20:30 zoom 開催 ※定員になり次第締め切り

【参加費】一般 550円／芸術と遊び創造協会会員 無料

【座長】磯 忍(芸術と遊び創造協会 高齢者アクティビティ開発センター)

【講師】山口裕美子先生(障害者支援施設 東京都八王子福祉園 非常勤講師/アクティビティ ディレクター講師)

【内容】高齢者の笑顔と意欲を引き出す「アクティビティ・ケア」の実践を学び合います。

高齢者との活動に興味のある方、どなたでもご参加いただけます。

今回のテーマは、身近な素材を活用した手工芸です。発泡トレーを土台に毛糸やりボンを刺してモチーフを作ります。同じことを繰り返す簡単な作業なので取り組みやすく、アイデア次第でさまざまな作品に展開できます。

指先を使う作業は、日常生活における基本的な動作の維持や脳の活性化につながるもので、身体機能や体調、やりたいことに合わせた作業ができれば、利用者さんは、本来の力を発揮し、楽しみながら作品作りに打ち込むことができます。

講師の山口裕美子先生は、障害者支援施設での造形活動で一人ひとりに寄り添った指導と、障害者美術展への出品をとおして、受賞という利用者さんの達成感や喜びにつながる活動をされていらっしゃる。

実践を通して、作業のしやすい素材や道具の選び方、創作のアイデアの広げ方を教えていただきます。

利用者さんの笑顔と意欲を引き出すアート実践を、ご自身で楽しんでみませんか。

【準備物】発泡トレー(生鮮食品や納豆のパックなど)2枚、竹串2本、ハサミ、

太い毛糸(3色くらいあると楽しいです)

※このほかに、お手元があれば、薄いりボン20センチくらい、茶色や赤や緑の余りフェルト

【お申し込みサイト】<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02gbikva0fd21.html>



特定非営利活動法人
芸術と遊び創造協会

〒165-0026 東京都中野区新井2-12-10
TEL 03-3387-5461 FAX 03-3228-0699

高齢者アクティビティ開発センター

NPO法人 芸術と遊び創造協会 中野オフィス(木・日曜日、祝日以外の10:00~17:30)
URL <http://www.aptycare.com/> E-mail aptc@aptycare.com

担当：高山陽子